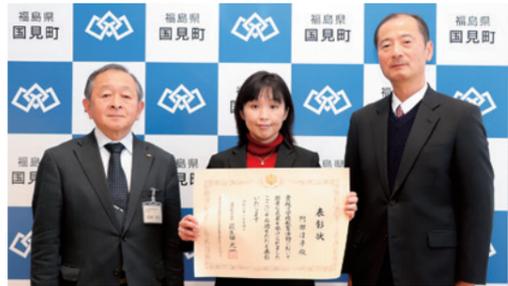




太田町長に寄付を手渡す野村さん（右）

“交通遺児のために役立てて” 野村義悦さんが町に寄付

野村義悦さん（大町南）は1月8日、国見町役場を訪れ、交通遺児の育成に役立ててほしいと町に寄付されました。平成24年から毎年町に寄付されている野村さんは、「子どもたちのために少しでも役に立てればという思いで寄付をしています」と語り、太田久雄町長が「思いに沿えるよう有効活用します」とお礼を述べました。



受賞を報告する菅野敏彦校長（右）と阿部教諭（中央）

文部科学大臣優秀教職員表彰 国見小学校 阿部淳子教諭が受賞

国見小学校の阿部淳子教諭が1月14日、令和元年度文部科学大臣優秀教職員表彰を受賞しました。外国語での学習指導が評価されての表彰です。阿部教諭は1月15日、岡崎忠昭教育長に受賞を報告し、「国見小学校で、外国語の時間数を十分に確保できたからこそ成果を上げることができました」と語りました。



みんなで協力！おいしくできました

国見の「家庭料理」を学ぶ 親子クッキング教室

親子クッキング教室～おいしい家庭料理イン国見～が1月19日、観月台文化センターで開かれました。町食生活改善推進員を講師に、地域に受け継がれてきた家庭料理の「とうふごはん」「鶏肉のみそヨーグルト蒸し」「ひきないり」「りんごのレモン煮」の4品を親子で作りました。また、ランチョンマットを使って料理の並べ方や食事のバランスについても学びました。



旧佐藤家住宅で放水訓練を行う消防団員

町のたからものを守るため 『文化財防火デー』消防団が放水訓練

1月26日の『文化財防火デー』に合わせ、国見町消防団は町内5か所で消防訓練を行いました。今回の訓練は、文化財に指定されている建物で火災が発生した場合を想定しての放水訓練でした。団員は、日ごろの訓練の成果を発揮して機敏な動きを披露し、火災発生時の備えを再確認しました。



ヤスリをかけてもう少しで完成

木の温もりに触れて 木育DIY教室

福島の木を使って木工技術を体験してもらおうと木育DIY教室が1月26日、観月台文化センターで開かれ、14名が参加しました。教室では、ディ・シー・ツー有限責任事業組合の熟練の木工職人を講師にアウトドアチェア作りに挑戦。参加者は木の温もりとものづくりの楽しさを体感しました。



受賞者と主催者のみなさん

祭りの活気を渾身の一枚に 鹿島神社例大祭フォトコンテスト表彰式

第5回鹿島神社例大祭フォトコンテスト表彰式が12月22日、町文化財センターあつかし歴史館で行われました。町内外から応募のあった18点の中から最優秀賞1点と優秀賞2点選ばれました。表彰式では最優秀賞の松本俊一さんと優秀賞の毛利周一さん、吉田光江さんに国見伝統文化保存会の黒田加津臣会長から表彰状が手渡されました。



太田町長に受賞を報告する村上団長（右）

町民の生命・財産を守るために 国見町消防団が警察署長感謝状受賞

国見町消防団（村上信夫団長）は12月27日、日頃の警察業務への協力や支援に対して贈られる福島北警察署長感謝状を受賞し、太田久雄町長に受賞報告をしました。村上団長は「日頃の活動で警察業務への協力が評価されて今回受賞できた。これからも町民の生命と財産を守るために警察と連携して活動していきたい」と誓いを新たにしました。



“おいしいおせちを食べて良いお年を”

まごころと一緒に 一人暮らし高齢者におせち料理

町社会福祉協議会と町赤十字奉仕団は12月27日、町内の一人暮らし高齢者に手作りのおせち料理を届けました。奉仕団員約30人が手作りする225食のおせち料理を各地区の民生児童委員が一軒ずつ訪問して手渡しました。おせちには、手作りの箸袋や子どもたちが書いた絵手紙年賀状も添えられました。



太田町長らに機械器具点検を受ける消防団員

火災のない安全・安心の町を目指して 国見町消防団出初式

国見町消防団の出初式が1月5日、上野台運動公園で行われ、消防団員と女性防火クラブ員ら約200名が参加しました。出初式では、通常点検や機械器具点検などが行われ、消防団員としての規律正しい姿が披露されました。また、村上信夫団長が「出初式を契機に、消防団員としての責任と自覚を持って予防消防に努めてほしい」と訓示しました。



さらなる飛躍発展を願って乾杯

新年の飛躍発展を誓う 新春賀詞交歓会

新年恒例の新春賀詞交歓会が1月6日、みらいホール国見で開かれ、町の産業・経済・文化・行政などの各分野で活躍する約140人が出席しました。太田久雄町長が「明るく元気でおだやかな、そして災害のない年にしましょう」とあいさつ。松浦万助町内会長連絡協議会長の乾杯でなごやかな交歓会が始まりました。